

# 赤十字救急法講習

R4.10.29



心肺蘇生を学ぶ生徒達



傷病者の運び方や止血の方法も教えて頂きました。戦争でも活躍した止血の道具や、1人でも止血できる方法が分かりました。

講習会では、心肺蘇生法で実際に心臓マッサージやAEDを使って、何度も練習しました。参加した生徒は全員、心肺蘇生法を初めて体験しました。初期対応の大切さや、人を救助する時の手順、心臓マッサージのやり方（強く、速く、絶え間なく）、コロナ禍での人工呼吸対応などを学びました。

「自分でAEDが使えるか不安だったが、いざと言う時落ち着いて使用することが出来そうだ。」「心臓マッサージは自分が思っているよりずっと強い力で押さないといけないと分かり驚いた。」等の感想がありました。講習後も部員同士で心肺蘇生の方法を思い出し合うなど自分事として考えており、AEDも勇気を持って使用する気持ちが湧いたようです。

勇気を持って一步を踏み出すために、日本赤十字社島根県支部の赤十字救急法講習に、生活科学部と一緒に参加しました。



とても緊張しましたが、AEDを事前に使用する事ができて良かったです！

